

Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



MTT033-P08

会場:コンベンションホール

時間:5月25日 16:15-18:45

地球規模の課題への地球地図の利活用

Utilization of Global Map for addressing global issues

中村 孝之¹, 高橋 英尚¹, 飯村 威¹, 岸本 紀子¹, 高木 美穂¹, 小島 脩平¹, 須賀 正樹^{1*}

Takayuki Nakamura¹, Hidehisa Takahashi¹, Takeshi Iimura¹, Noriko Kishimoto¹, Miho Takagi¹, Shuhei Kojima¹, Masaki Suga^{1*}

¹ 国土地理院

¹GSI of Japan

地球地図は、境界、水系、交通網、人口集中域、標高、土地利用、土地被覆、植生の8項目からなる解像度1kmの統一仕様のデータである。世界各国の国家地図作成機関が協力して整備を行っている。2008年に地球地図第1版として全球をカバーする土地被覆、樹木被覆率データを公開した。地球地図は、地球環境の現状を客観的に表す基礎資料として、気候変動、災害、生物多様性など様々な分野で活用されている。

本ポスターでは、これらの活用例について紹介する。

キーワード: 地球地図, 利活用

Keywords: Global Map, Utilization